

基本理念等一覧について

策定時（平成15年度）

基本理念

県民一人ひとりが人間として尊重され、安心していきいきと暮らせる社会の創造

3つの社会づくり

（1）一人ひとりがかけがえのない存在として尊重される差別のない社会

（2）一人ひとりの能力が十分に発揮できる機会が保障されている社会

（3）一人ひとりの個性を尊重し多様な文化や価値観を認め合って共に暮らせる社会

現指針（平成26年度）

基本理念

すべての県民の人権が尊重される元氣な千葉県を目指して

3つの社会づくり

（1）一人ひとりがかけがえのない存在としてお互いに尊重し合う差別のない社会

（2）一人ひとりの能力が十分に発揮できる機会が保障され、活力のある社会

（3）一人ひとりの個性を尊重し、多様な文化や価値観を認め合い、お互いがつながり支え合いながら共に暮らせる社会

改定指針 （第1回検討会議提示案）

基本理念

すべての県民の人権が尊重される千葉県の実現をめざして

3つの社会づくり

（1）誰もがかけがえのない存在として人権を侵害されることがない、差別や偏見のない社会

（2）誰もが人権を保障され、個性や能力を十分に発揮できる活力のある社会

（3）お互いの人権を尊重し、多様な文化や価値観を認め合い、共生できる社会

改定指針（案）

基本理念

すべての県民の人権が尊重される千葉県の実現を目指して

3つの社会づくり

（1）一人ひとりがかけがえのない存在として人権を保障され、偏見や差別のない社会

（2）一人ひとりが人権を尊重され、誰もが個性や能力を十分に発揮している活力のある社会

（3）誰もがお互いの人権を尊重し、多様な文化や価値観を認め合い、お互いがつながり支え合いながら共に暮らせる社会

第1回検討会議提示案に対する各委員の意見について

- ・「誰もがかけがえのない存在として人権が保障され」とし、何が保障され、千葉県が何を指すのかが一番上にくるべきではないか。【中溝委員】
- ・「侵害」という言葉は、社会では少しマイナス的な言葉になってしまうため、他の言葉の方がいいのではないか。【澤田委員】
- ・「侵害されない」というのは、「尊重される」とイコールではないため、人権が尊重されるという言葉の方がよい。【蓮本委員】
- ・「人権を尊重する」の方が重みがあっていいのではないか。【大屋委員】
- ・3つの社会づくりのうち（1）について、「人権が尊重される」という文言の方が望ましいのではないか。また、「偏見や差別のない社会」という順番にしてはどうか。【小原委員】
- ・まだまだ人権施策をこれから進めていかなければならない、一人ひとりであるという部分を強調する意味では、「一人ひとり」の方が望ましいのではないか。【蓮本委員】
- ・「一人ひとり違いがある個人として尊重される、そしてお互いの違いを尊重しながら」という言葉が多様性尊重条例にあるため、引用してはどうか。【中溝委員】
- ・個人の利益、権利を尊重するという観点から「一人ひとり」の方が好感が持てる。【立花委員】
- ・「一人ひとりが」というのは、同和教育等で今まで大切にしてきた言葉なので、「一人ひとり」という言葉は大切にしていきたい。【吉田委員】